

令和4年4月 斐伊川水系水質情報

令和4年4月(宍道湖11日・中海18日採水)								単位:mg/l(Chl-a: µg/l)		
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
C O D	全層	7.4	☆	かなり高い	3.5	△	平年並み	3.9	△	平年並み
全窒素	上層	0.43	△	平年並み	0.31	○	良 好	0.30	△	良 好
全リン	上層	0.047	△	平年並み	0.025	○	良好(平年並み)	0.026	△	良好(平年並み)
Chl-a	上層	19	△	平年並み	3.6	△	平年並み	4.4	△	平年並み
塩化物イオン	上層	3,110	△	平年並み	10,600	△	平年並み	11,800	×	やや高い
	下層	3,160	△	平年並み	16,400	△	平年並み	12,200	△	平年並み
溶存酸素	上層	11.0		平年並み	9.3		平年並み	10.0		平年並み
	下層	10.1		平年並み	7.5		やや高い	9.3		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
C O D	全層	7.2	横ばい	3.5	横ばい	3.9	横ばい
全窒素	上層	0.54	やや下降	0.33	横ばい	0.51	下降
全リン	上層	0.051	横ばい	0.026	横ばい	0.034	横ばい

宍道湖の透明度は1.2mから1.1mと横ばい。中海の透明度は1.9mから2.2mとやや上昇。
 米子湾の透明度は先月と同様に2.3mと横ばいで、良好を維持している。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

	↑	★	<非常に高い>
平均値＋標準偏差値の3倍	↑	☆	<かなり高い>
平均値＋標準偏差値の2倍	↑	×	<やや高い>
平均値＋標準偏差値 10年間平均値 平均値－標準偏差値	↑	△	<平年並み> ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。
平均値－標準偏差値の2倍	↓	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。 (塩化物イオン)
平均値－標準偏差値の3倍	↓	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ 68.2%

 前月値±標準偏差値の 1/2 以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ 95.5%

 前月値±標準偏差値の 1/2 以内の変化…横ばい

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ 99.7%